

2010年(平成22年)8月12日(木曜日)

北海道新聞(夕刊)

終戦直後の1945年8月22日、サハ

リン(樺太)からの引き揚げ日本船3隻

が留萌沖で旧ソ連の潜水艦に攻撃され、
1700人余りが犠牲となつた「三船殉

難」の慰靈追悼コンサートが22日、札幌
市内で開かれる。出演するのは「そんな
悲劇があつたことを知らなかつた」とい
う30歳代の音楽家ら。歴史の風化を実感
し、後世に伝えなければとの思いを胸に
ステージに立つ。

コンサートは水中写

真家の田中正文さん
(50)、胆振管内洞爺湖

町からでつくる実行委

の主催。田中さんは、
戦争などで海に沈んだ

船の調査や遺骨収集に

取り組んでおり、多く

の民間人が犠牲になつ

た三船殉難事件から65

年目の今年、慰靈や周
知活動をしようと企

画。道内で活動する歌
手や演奏家に参加を呼
びかけた。

11人が出演に応じた
が、半数以上が事件を
知らなかつたといふ。

その一人、札幌市のビ
アニスト有本紀さん
(38)は「先日、ピース

コンサートに集まつた
30~40代の人たちに聞
いても知らない人はか
りだつた」と話す。

道内の音楽家11人 22日札幌で演奏会

悲劇風化させぬ

出演者たちは新たに
知った歴史と向き合つ
た。札幌市のバイオリ
ニスト小林瑠衣さん

(31)は「とても重いテ
ーマ。どう演奏しよう
か考えている」。伊達
市の作曲家でピアニス
トの太田亜紀子さん

(30)は、留萌の浜に立
ち「海底の虹」という
曲を書いた。「今も遺
骨や遺留品が沈んでい
ることを伝えていかな
くてはと思つ」

コンサートは22日午
後2時から札幌市西区
八軒1西1の劇場「コ
ンカリーニョ」で。映
像で事件を紹介するほ
か、脚本家の倉本聰さ
んがビデオで出演し、
追悼の詩を朗読する。

入場券は大人2千円、
中学生以下千円。コン
サートの音源は後日、

で流す予定だ。問い合わせ
へ。

わせは実行委員会
090-5951-0319



22日のコンサートで演奏する曲を練習する(右から)有本
さん、太田さん、小林さんと、それを見つめる田中さん

留萌沖三船殉難事件 樺太から引
き揚げ者を乗せ小樽に向かっていた
第二新興丸、小笠原丸、泰東丸が、留萌沖で
旧ソ連の潜水艦に攻撃され、第二新興丸は
大破、残る2隻は沈没した。1708人の
引き揚げ者、乗組員が犠牲になつたとされ
る。潜水艦は当初、国籍不明とされていた
が、1992年、ロシア国防省戦史研究所
の研究者が旧ソ連海軍潜水艦と確認した。